

# 平成30年度 三重県立久居高等学校 学校マネジメント方針

## 1 目指す姿

(1) 目指す学校像		○学校生活の充実と確かな進路保障を通じて、生徒・保護者・地域から信頼され、魅力ある学校づくりを推進する。
(2)	育みたい 児童生徒像	○基本的な生活習慣・規範意識を身につけ、何事にも意欲的、誠実に取り組む創造性豊かな生徒。 ○日々の授業を大切にし、家庭学習等を通じて、学力の定着と向上に取り組む生徒。 ○積極的に部活動に参加し、技術の向上と役割を担うことにより、責任感と協調性のある生徒。
	ありたい 教職員像	○率先して教育活動に取り組む意欲と活力のある教職員集団。 ○さらに充実した授業・「わかる授業」を実践するために、公開授業や教科内・校内での改善活動を積極的に推進する教職員集団。
(3) 現状と課題	教育活動	○明確な目標や目的意識を持って日々の学校生活をおくる姿勢、主体的に自己の進路を選択し、決定できる能力や確かな勤労観・職業観を身につけ、たくましく自立していける生徒を育てる。そのために進路別モデルコースの内容を充実させるとともに、三年間を見通した計画的・系統的なキャリア教育を展開する。 ○基本的な生活習慣の確立のため、遅刻の防止、交通安全指導、服装指導、清掃指導に今後も継続して取り組むとともに、「あいさつの久居、清掃の久居」と言われるような学校づくりを推進しながら、社会生活を営む上で必要な基本的な生活習慣・規範意識を定着させ、自主自律の気風あふれる生徒集団を育成する。 ○生徒の学力の定着・伸長、言語能力の向上、学習習慣の確立等に留意し、さらに生徒のニーズに的確に対応できる単位制・コース制の充実を通じて、地域からより信頼される久居高校をめざす。そうした魅力ある学校づくりを通して、安定した志願者数の確保に繋げていく。
	学校運営等	○情報管理、自然災害、事故、いじめ等に教職員が常に危機管理、人権教育の視点を持って教育活動を展開し、様々な事象に対応できるように保護者、地域及び関係機関と連携しながら、さらなる安全・安心な学校づくりをめざしていく。また、教職員が心身の健康を維持し意欲を持って教育活動を継続する観点から、時間外労働時間を削減し、総勤務時間の縮減を図る。 ○運動部や文化部において、「部活動ガイドライン」に沿って、すべての部員が目標実現のため活発に活動できる環境づくりを目指す。技術的指導ができる教職員の確保に努め、久居高校の特色としてさらなる活性化を図る。

## 2 中長期的な重点目標

教育活動	○スポーツ科学コース、部活動を振興し、その成果を継承・発展させる。 ○チャレンジコースを含めた普通科全体の教育活動をいっそう充実させる。 ○学習習慣の定着を通じて学力を向上させる。 ○生徒の進路希望実現に向けて進路指導の内容・体制を充実させ、進路実績の向上を目指す。 ○規範意識・生活習慣の定着・向上に重点を置いた生徒指導を進める。
学校運営等	○教職員の授業力をはじめとする力量向上に取り組む。 ○授業参観、教科会の活用を通じて授業の工夫・改善に取り組む。 ○広報活動の体制と内容を改善・充実させる。 ○教職員の総勤務時間を縮減し、ワーク・ライフ・バランスを実現させる。